

【第5次茅野市総合計画 基本構想（素案）】に関する
パブリックコメントにお寄せいただいたご意見と市の考え方

茅野市が策定を進めている「第5次茅野市総合計画 基本構想（素案）」に関するパブリックコメントを実施したところ、下記のとおり貴重なご意見をいただきました。

いただいたご意見の概要とそれに対する市の考え方をまとめましたので、公表いたします。

記

○パブリックコメントの実施状況

1 意見の募集期間	2 意見の提出者数と件数		3 意見の提出方法別人数				
	提出者	件数	メール	郵送	F A X	持参	計
平成29年5月22日（月） ～ 6月21日（水）	1人	2件	1人	0人	0人	0人	1人

※同一意見提出者から複数項目にわたるご意見をいただいている場合があるため、意見提出者数と意見件数は一致しない場合があります。

いただいたご意見とそれに対する市の考え方

No.	該当する箇所等	いただいた意見の概要	市の考え
1	6 ページ ④安全・安心・豊かな暮らしを支える社会基盤づくり	<p>社会基盤整備にマイノリティへの合理的配慮を入れてほしい。 高齢者や障害者、性的少数者等、誰もが使いやすい施設等の社会基盤設備がないため。</p> <p>※マイノリティ：社会的少数派、社会的少数集団のこと</p>	<p>これまでも、公共施設等の整備にあたっては、全ての市民が等しく安心して利用できるようにするための「茅野市福祉環境整備基準」を踏まえて、実施してきました。</p> <p>第5次総合計画における施設整備や改修においても、引き続きこの基準を踏まえるとともに、施設等の特性に応じて合理的配慮に取り組んでいきます。</p>
2	7 ページ グローバル化する世界への対応	<p>これからの時代におけるグローバル化する世界では、多様性を認め合う考えが重要であり、英語だけでなく、多様な言語、文化等を含めて考えなければならない。そこで、多文化共生社会の構築の中に、ダイバーシティの考えを取り入れてほしい。</p> <p>※ダイバーシティ：人種、性別、年齢、信仰などにこだわらずに多様な人材を生かし、最大限の能力を発揮させようという考え方</p>	<p>ご指摘のとおり、これからの時代においては、多様な文化や個々の違い等を尊重し合えるまちづくりが、ますます必要になると考えています。</p> <p>茅野市では、市民一人ひとりの人権が尊重される住みよいまちづくりを目的に、「茅野市人権尊重に関する条例」を定め、この目的を達成するために必要な施策を推進しています。今回いただいたダイバーシティの考え方についても、この人権尊重に関する施策に取り入れることも含めて検討していきます。</p>